

大学名 九州大学

表題 研究者との関係づくりを重視した知財発掘活動

特色ある取組

九州大学では、研究者の研究成果を権利化・実用化するための知財マネジメント等の業務を、大学100%出資子会社の「九大OIP株式会社」に委託しています。同社では、専任の知財コーディネーターが研究者一人一人から研究内容をヒアリングし、知的財産としての権利化や実用化についてディスカッションする活動を行っています。特に、これまで発明申請を行ったことがない研究者を中心にヒアリングを実施し、新たな知財の発掘につなげています。

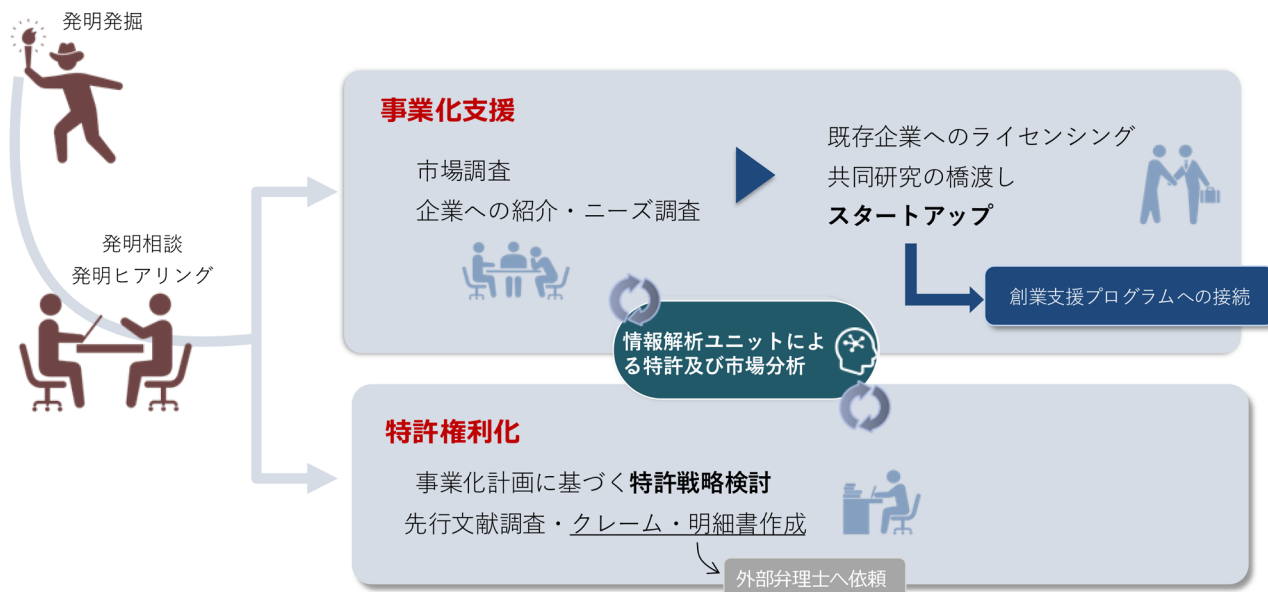
ヒアリングはオンラインではなく、直接研究室へ訪問して実施するため、一度に訪問できる研究者の数は限られますが、研究者との関係づくりを重視しながら、研究成果を適切に権利化し、さらに実用化するまで長期間にわたってサポートすることを目指しています。

期待できる成果・評価 など

R5年度は64件の研究室訪問を行い、「知財について相談できる窓口がわかってよかった」や「自分の研究が知財創出につながるかわかってよかった」等、好意的な声を多く受け取っています。訪問後、研究者から知財の相談をされることも増えており、将来的に特許権の取得や共同研究、ベンチャー創出等の増加が期待されます。

参考URL

<https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/oip/>



(発明発掘および権利化・事業化支援のイメージ図)